

新時代

NO.155
10月9日

民主主義農業新聞
市立農部・穀田紙

さみじれ試験が狂日

ローな

工農部民主館管理問題に緊急決議 田中口館由詔即時中止

100名新規即時會議

市中の言論

現在、市立農局は、学生の賃金を一日いつる16日等、田中口館建設費設置費争、二百五新規建設費争、争ひ、一社に難題に遭り、まれにいた。一方で、新規建設費別の人材日、斧ヶ、大蔵、農業会用支にようて、生産者をつけること、が監査上と曹議されて手ている。

農、助農を行ひ必ず尊む

①工農部においては、学生、院生、助手、助農による工農部員生の管理問題が、前年に前進してくる。

この間の前に、工農部員は、一回りしていきの、三種のアドモー

学長、助農官「田中口館建設費」、工農官も答えた。ところ、警

教官も答えた。ところ、品直って、り。しかし、工農部員は、や逃げられたり前にまで迫り、められてい。田中、助農、助

講云け、工農部員の難題に

学外逃亡、工農部員の難題も、

院生との自ら相殺り教育課元々、講の責任と、田舎を運営してい

る。助手、助農行「サ」、「生、助農共判り、田舎を運営してい

として、代理口テーそ、の工農部員を許し、工農部員の責任を追及し、直ちに、工農部員を許

せたので、キッパリとして、態度表明をさせなければならぬ。

②九月田中口館建設費中止までの

ある。学事部議でありながら、

監理権は宝富、土木監視局では行

く、独立資本へ松下資本の上にあ

るとりつ毛利。前向と面倒れ難

じ口づけになりなし。十二月当

は、松下資本を招覧し、監理運

行こり。我々は、ふさうな当

局の悪事存在、独立資本との工

農を面倒難せぬけなりけり。

③そして、千名規の一端として

の一百名規を重視する、とりつ

88年の田長監視を具体化させる

ことを、学長に再度監視をせ

らねりなし。

④一回り一連の闘争に対する方

断、弾圧運動としてある。つまり

モルタル、本事につれて自ら執

判ナセ、一回りの反撃を取扱市

上にすりけりはなりけり。

⑤一回り一連の闘争に向け、我わ

生の提起する学生の言の意義

と注目は向か、それは、学内の

頭問題と反戦問題を主要軸に集

科する島田の設定である。

まず第一回、3月、農事、田中

館建設費中止、新規建設の

着手を克取ることある。

第2回 10・20日星期・反自衛隊運動の田 ひづせ

の守備台と連絡しごと、反戦田舎に反応する
連絡台と見て取る」とである。

以上の田の因果を踏まて、上記の御用意

岳譲、鶴生、鷺生の「教育相談会議」の結果に向かって、今、何が行
き出でたか、國はる自らの運動の発展、
反対運動の草創者へと進むわけなりばし。而の底限と認めさせてつゝ」と、即

その程には、工部省官吏交接、田中汽船運送、
設置工事局、大みどり貿易事務所を避け、又
工部省に連絡を議を付した、而も田舎に
而して苗代を削減してしる、新潟市部家
新潟でも、御用田の革角に導かれて
出る。

新潟諸口々、右ワラスでEEDちに討論を思
考し、野矢先生を加玉義とあけてしりゆ、
田舎の諸事議否裏への因縁に、一切を悉
くさんとする「新潟口語」刊行。

新潟諸口々、而して正ぐ止りては我々の重
くの仕事と「出仕せ口」諸君は、一因解
じ聖じしロー、手堅町な詰諭喰べて、田舎事
田舎、新潟、大みどり販賣業に生々無
能ひまじ、此議に至り、今、さすがに
切の結果」と集中して追及してしむねば
らほじのである。彼らの想起してつづて口
一叶ニロ、聖じ田舎の體育館につことの、
かじ口のやうだけじある、それには、主事
田舎の體育の口一せんといし、聖じのやうと
もせんく、がなし、聖じ田舎に相成り、
田舎のやうな、大物の工事にヤーしまし
田舎に口に添し、おもんとおもんと口に

岳譲、鶴生、鷺生の「教育相談会議」の結果に向かって、今、何が行
き出でたか、國はる自らの運動の発展、
反対運動の草創者へと進むわけなりばし。而の底限と認めさせてつゝ」と、即
その程には、工部省官吏交接、田中汽船運送、
設置工事局、大みどり貿易事務所を避け、又
工部省に連絡を議を付した、而も田舎に
而して苗代を削減してしる、新潟市部家
新潟でも、御用田の革角に導かれて
出る。

新潟諸口々、右ワラスでEEDちに討論を思
考し、野矢先生を加玉義とあけてしりゆ、
田舎の諸事議否裏への因縁に、一切を悉
くさんとする「新潟口語」刊行。

新潟諸口々、而して正ぐ止りては我々の重
くの仕事と「出仕せ口」諸君は、一因解
じ聖じしロー、手堅町な詰諭喰べて、田舎事
田舎、新潟、大みどり販賣業に生々無
能ひまじ、此議に至り、今、さすがに
切の結果」と集中して追及してしむねば
らほじのである。彼らの想起してつづて口
一叶ニロ、聖じ田舎の體育館につことの、
かじ口のやうだけじある、それには、主事
田舎の體育の口一せんといし、聖じのやうと
もせんく、がなし、聖じ田舎に相成り、
田舎のやうな、大物の工事にヤーしまし
田舎に口に添し、おもんとおもんと口に